

農林水産商工常任委員会提出資料

(平成30年9月19日)

項目

ページ

3 岐阜県における豚コレラの発生について

【畜産課】 1

岐阜県における豚コレラの発生について

平成30年9月19日
畜産課
緑豊かな自然課

9月9日に岐阜市の養豚農場で豚コレラが発生したことを受け、県内養豚農場に対して巡回指導を行ったところ、異常は認められなかった。また9月14日に岐阜市内で死亡していた野生イノシシから豚コレラウイルスが確認されたことから、野生イノシシについての情報集約と検査体制を整備するとともに、ホームページ等で県民へ注意喚起を呼びかけた。

1 豚コレラが発生した岐阜県の対応状況

(1) 養豚農場

- ・発生農場 岐阜市の養豚農場(飼養頭数610頭：繁殖豚79頭、肥育豚531頭)
- ・防疫対応 9月9日午前8時30分 殺処分開始
9月10日午前5時17分 殺処分終了
9月10日午後7時 汚染物処理終了
9月11日午後2時 農場の防疫措置終了

(2) 野生イノシシ(いずれも岐阜市内の事例)

- ・9月13日に死亡野生イノシシ1頭の通報(発見場所：水路)。同日、確保場所周辺を消毒。翌14日に検査で陽性判定、焼却済。
- ・9月15日に死亡野生イノシシ1頭の通報(発見場所：民家の庭)。同日、確保場所周辺を消毒。翌16日に検査で陽性判定、焼却済。

2 本県の対応状況

9月10日に県関係機関を招集して庁内連絡会議を開催し、豚コレラへの対応を確認するとともに、関係機関等に情報提供を行った。

(1) 養豚関係

- ・県内全養豚農場(27農場)に対し、巡回指導、情報提供及び注意喚起を行い、全養豚農場で異常がないことを確認した。
- ・全養豚農場に異常の無いことを確認するとともに、消毒薬を配布した。
- ・農協、飼料会社等県内関係機関には畜産課から、学校の飼育施設には県所管課を通じて情報提供と注意喚起を実施した。

(2) 野生イノシシ関係

- ・鳥取県猟友会及び鳥獣対策センターに野生イノシシの個体を捕獲又は死体を発見した場合に畜産課への連絡を依頼した。
- ・山などでの野生イノシシの捕獲個体あるいは死体から採材し、豚コレラウイルスを検査する体制を整えた。

(3) マニュアル関係

- ・本県における豚コレラ及びアフリカ豚コレラ発生に備えた防疫マニュアルを策定した。
- ・県関係機関で防疫対策の連絡調整会議を実施済(9月18日)。

(4) 県民への情報提供

- ・豚コレラの詳細、国内の発生状況、野生の死亡イノシシを発見した場合の対処等を県ホームページで広報した。

3 今後の予定

- ・市町村を対象にマニュアル説明会を実施する(東部9月21日、中部今週中、西部9月20日)。
- ・県内養豚農場に豚コレラ対策を含めた衛生指導を継続する。
- ・県外から導入される豚に対する健康状態の確認を強化する。

<県民の皆様への注意事項>

豚コレラは、豚及びイノシシのみが感染するウイルス性の疾病で、人が感染することはありません。
豚コレラウイルスに感染した豚肉が市場に流通することはありません。